コロナウイルス対策事業緊急雇用促進事業の 具体的な取り組み方法は。

〈農政課長〉

①降灰対策による農業用被覆資材への補助で あり、受益戸数 75 戸、811 棟。半額補助で 2845 万円 計上している。ほとんどが国庫補助金である。 ②コロナウイルス感染拡大の影響で仕事を失った 方等を農業作業員として雇用し、時給900円以上 を支払うことを条件に時給 600 円、月額 96000 円 を上限に補助を行うもので、農家の人手不足の解消 を目的としている。期間は7月1日から11月30日 まである。将来就農に繋がればと考える。

新型コロナ対策宿泊事業とは

〈今村竜喜議員〉

新型コロナ対策宿泊事業の説明を。

〈産業観光課長〉

熊本県民を対象に1人当たり宿泊料の2分の1、 5000円を上限に補助するもので、併せて村内 事業者への活動支援として、村内の店舗で使える 1000円分の商品券を配布する。対象人数はそれ ぞれ 2000 人分、総額 1200 万円である。

200 万円の減額は

〈今村輝宏議員〉

きらめく地域支援事業での200万円減額は。

〈政策企画課長〉

事業申請が上がっていた5団体が、新型コロナ ウイルス対策で事業を見合わせたいということで、 特例で来年度事業を行うことになった。

その他

故長野貞春氏の功績に対して村は

〈後藤議員〉

村に大変貢献された長野貞春氏のご逝去に伴う 村の対応は。

〈政策企画課長〉

平成20年から3年かけて1万5000本の桜を 寄附していただいた。そのうち、アスペクタに 現在 6700 本植えてある。案内看板の設置を予定 している。また、村広報7月号に貞春氏の功績 を特集して掲載する。

〈村長〉

コロナ禍が落ち着き次第ご挨拶に伺う。村の 記念品等思い出に残る品を贈りたい。また、桜 公園を村の名所となるよう取り組んでいきたい。

観光客増に伴う村の対策は

〈笠野議員〉

8月には豊肥本線の全線復旧、秋には国道57号、 二重峠トンネル、来年3月には新阿蘇大橋も開通 し観光客も増えると考える。駐車スペース等、村の 対策は。

〈村長〉

あそ望の郷の機能拡張で駐車場の整備は考えて いるが、西部地区での観光客増は予想される。 新阿蘇大橋付近に1カ所、大学の震災遺構は県と 協議しながら、そして登山道吉田線の夜峰下の ヘアピン辺りも考えている。これからしっかりと 検討していく。



JR 大規模崩落地付近の復旧状況

その他の質問

〈笠野議員〉

・消防ポンプ積載車購入費の内訳は

〈今村竜喜議員〉

・復興マラソン大会予算減額の説明を

〈今村輝宏議員〉

・感染予防に配慮をしながらイベントの計画を

〈山室議員〉

豊肥本線開通後、ゆるっとバスはどうなる